平成２８年度　事業報告

平成２８年度は、「羽津地区まちづくり構想」に掲げる目標『多世代と絆をつなぐまちづくり』を象徴する多世代交流施設「さろん de 志氏我野」が、地区の皆様方のご協力を得て開設にこぎつけることができました。年度の後半は、このさろんを利用して、いくつかの新しい事業が始まりました。

○　全体事業

１．「羽津地区まちづくり構想」に関する事業

・糠塚山里山整備の目標像検討の参考にするため淡路島のプレーパーク 3 か所を視察しました。（5 月 5 日）
・糠塚山里山整備の第一段階としての散策路整備案を作成しましたが、地元の協力を得るに至らず、年度内に実施できませんでした。
・糠塚山を知ってもらうためにスタンプラリーを糠塚山及びその周辺にて開催しました。（8 月 6 日）
・糠塚山を知ってもらうために、小中学生を対象に整備のアイデアやスケッチ・ポスター、自由研究などを公募し、地区文化祭にて展示・紹介しました。（11 月 5 日・6 日
・あいさつ運動ポスターを募集し、地区文化祭で展示しました。（11 月 5 日・6 日）
・「さろん de 志氏我野」に対する募金活動は多くの方々にご協力いただき、240 万円余りが集まりました。（平成 28 年度収支決算報告参照）
・「さろん de 志氏我野」の改装工事は、既存施設の改装ゆえの困難もあり工期は遅れ気味でしたが、9 月初めに完工し、オープンにこぎつけました。（9 月 18 日）
・「さろん de 志氏我野」では、毎週水曜日を開館日として、カフェサロンや健康体操、健康講座、子育て支援ぴよぴよによる遊ぼう会を開催しています。また、11 月からは子供食堂、2 月からは寺子屋も始めました。（総務事業参照）
・「羽津地区まちづくり構想」も作成後 5 年が経過したことから、進捗状況の確認及び見直しを開始しました。

２．広報に関する事業

・タイムリーな地区情報をお届けするため、地区広報紙「羽津だより」を毎月発行としました。（5 月以降）

３．男女共同参画に関する事業

・「女性の、女性による、女性のためのまちづくり会議」を 4 回開催しました。
　食育講演会（6 月 18 日）、健康運動講座（9 月 24 日）、年末年始のおもてなし料理教室（12 月 10 日）、パッチワーク講座（3 月 25 日）

４．総務事業

・「メガソーラーと里山保全」（10 月 7 日）、「子供食堂とまちづくり」について学習会を行いました。
・子供食堂の立ち上げに際しては、先行事例を調査し、ボランティアスタッフを集めるなど主体的役割を果たしました。スタッフとしても参加し支援をしてきました。

・寺子屋の立ち上げに際しても、ボランティアスタッフを集めるなど主体的役割りを果たしました。

○　社会福祉事業

１．児童福祉に関する事業

・「羽津子育て支援ぴよぴよ」による遊ぼう会や学童保育支援を引き続き実施しました。「さろん de 志氐我野」オープン後（9 月下旬以降）は高齢者との触れ合いも兼ねて、さろんにて遊ぼう会を開催しています。
・キッズ料理教室「羽津おうちごはん」を年 4 回定期的に開催しました。（6 月 18 日、9 月 3 日、12 月 17 日、3 月 11 日）
・「さろん de 志氐我野」の施設を利用し子供食堂「&ゆう」を立ち上げました。（11 月 25 日）
以後、毎月 2 回（第 2・第 4 金曜日）開催しています。
・「さろん de 志氐我野」の施設を利用し寺子屋「楽修舎（がくしゅうしゃ）」を立ち上げました。（2 月 7 日）
2 月・3 月に月 2 回の試行を行い、平成 29 年 4 月からの本格開始に備えました。

２．高齢者福祉に関する事業

・敬老事業、寝たきり老人訪問、ひとり暮らしの集い（11 月 10 日）を引き続き実施しました。
・「さろん de 志氐我野」でカフェサロンや健康体操、健康講座を開催し、交流と介護予防に成果が見られました。
・ふれあいいきいきサロンを開設する町が増えました。（現在、5 か所にて開設）

３．障害者福祉に関する事業

・障害児との交流事業としてもちつき大会を実施しました。（1 月 22 日）
・啓発事業として、全盲の高校生上田若渚（わかな）さんのコンサートを障害者福祉施設「かすみの里」及び「ラポールブルーミング」で開催しました。（3 月 22 日）

○　社会教育事業

１．文化に関する事業

・地区文化祭は、ブラジル人学校の参加がありませんでしたが、前年以上の来場者があり盛況を博しました。（11 月 5 日・6 日）
・郷土史誌の編纂作業を継続して行いました。
・郷土史講座の羽津学講座を街道・宿場町をテーマに 3 回開講しました。（11 月 5 日・19 日、3 月 23 日）
・前年に引き続き、盆踊りを志氐神社境内で実施しました。（8 月 20 日）
・盆踊りの参加者増をめざし盆踊り講習会の開催回数を増やしました。（7 月 29 日、8 月 5 日・11 日・17 日）
・羽津会館下の斜面にある壁画「羽津の大地に生きる」の劣化が進んだため、修復を行いました。（3 月 18 日～20 日）

２．健康推進に関する事業

・地区運動会（10 月 23 日）やグラウンドゴルフ大会（7 月 23 日、3 月 5 日)、ソフトボール大会を開催しました。
・ニュースポーツの普及に努めました。
・市民スポーツフェスタに参加しました。（10 月 9 日）

３．青少年育成に関する事業

・祭礼時や学校休暇中における補導活動を実施しました。
・野外キャンプ（6 月 20・21 日)、球技大会（7 月 24 日)、ふれあい電車旅行（11 月 27 日）を実施しました。
・子供会議に代えて、メリノール女子学院の協力も得て、羽津北小学校を会場に、小中学生を対象とした防災サバイバル体験を実施しました。（9 月 3 日・4 日）

４．人権に関する事業

・杉原千畝記念館を視察しました。（6 月 19 日）
・四日市人権同和研究大会（8 月 21 日）などに参加しました。
・小中学生から募集した人権ポスターを地区文化祭で展示しました。（11 月 5 日・6 日）
・人権講演会（8 月 9 日）や DVD を使った学習会（11 月 8 日・3 月 11 日）を開催しました。

○　安全安心環境事業

１．環境に関する事業

・花いっぱい運動（プランター花植え）を実施しました。（6 月 5 日、11 月 20 日）
・霞ヶ浦駅前花壇の拡張、整備を行いました。（11 月 20 日、12 月 4 日）
・文化祭時に春風会の皆さんによるごみ分別指導を行いました。（11 月 6 日）

２．交通安全に関する事業

・羽津北学校区にゾーン 30（第二期）が設定されました。除幕式は平成 29 年度に入ってから開催の予定。（4 月 13 日）
・ゾーン 30（第三期）の要望書を取りまとめ、県・市・警察に提出しました。
・パンダストップマーク貼り、飛出し君作成など従来事業を継続実施しました。(7 月 10 日）
・羽津中学校で行われた、スタントマンを使った、スケアード・ストレート方式による自転車安全講習を見学しました。（11 月 24 日）
・高齢者も対象に、正しい自転車の乗り方教室を開催しました。（12 月 4 日）
・各種行事開催時に交通安全立哨を行いました。

３．防災・減災に関する事業

・津波避難訓練を実施しました。（9 月 4 日）
・熊本地震被災地への災害ボランティアを派遣しました（6 月 24 日～27 日）
・地区文化祭で熊本災害派遣の報告会を実施しました。（11 月 5 日）
・防災広報紙を発行しました。

４．防犯に関する事業

・青パト専用車を導入し、専用車を使ってパトロールを実施しました
・自治会ごとの地域内パトロールも従来通り実施しました。
・近隣で事件があった際に、特別パトロールを実施しました。
・ひとり暮らしの集いなどで、特に高齢者を対象に振り込め詐欺の情報について注意喚起に努めました。

○　その他

各種団体への助成を行いました。
共同募金、日赤社員増強運動、愛の資金などの運動に協力しました。